



## 第20回 全国果樹技術・ 経営コンクール

30年度

農林水産大臣賞

有限会社松木果樹園

松木 実

### 賞者の概要

- 京都郡(みやこぐん)みやこ町  
(なし、もも、ぶどう)

なし175a、もも105a、ぶどう90a、いちじく等80aを、家族・親族7人と常時雇用26人(正社員10人、パート16人)で営む大規模果樹専作経営である。兄とともに大規模果樹経営を目指して土地を購入し、果樹園を拓いた。平成9年に兄が初代社長となって有限会社松木果樹園を設立し、同時に直売所を開設、平成12年には高付加価値な加工品開発に取り組むとともに、農家レストラン「フルーツ工房えふ」を開設した。

なし、もも、ぶどうを柱に、9品目40品種を組み合わせて、6月から2月までの長期販売体系を構築している。生果は宅配の他、果樹園併設の直売所、農協などが運営する直売所にも出荷している。農家レストランでは本格料理・スイーツを提供し、生果販売との相乗効果で経営安定につながっている。なし、もも、いちじく、りんごの4種のジャムやレトルトカレーを製品化し、直売所での販売のほか、ネット販売も行っている。

毎年、完熟堆肥を投入するとともに、土壌浸食防止のための草生栽培をするほか、防蛾灯の設置(もも)等の耕種的防除を導入している。ももでは県内でいち早く平棚栽培を導入し、省力化と高品質化を実現している。緩傾斜の造成を行い、園内の幹線道路は車がすれ違えるよう広くして舗装もしている。

平成17年に県の指導農業士に認定され、学生、農林水産省職員研修等を積極的に受け入れるほか、新規就農者の育成支援に貢献している。農園への来場者は年間10万人に及び、地域経済への波及効果は大きい。